

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第6号)

令和2年10月7日(水)10時頃、草津市の職員が矢橋船溜でアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

これまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
矢橋船溜 (草津市矢橋町)	10月7日 9時50分	4m×5m	4	22.0	ミクキスティス属 2,500 アハバナ属 20,000

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



矢橋船溜で確認されたアオコ